

## 平成18年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	四日市市楠ふれあいセンター（愛称：ゆめの木）
所在地	四日市市楠町北五味塚1452番地1
指定管理者	<p>名称 社会福祉法人 徳寿会</p> <p>代表者 理事長 伊藤 雄幸</p> <p>住所 四日市市天力須賀四丁目7番25号</p>
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、毎月の業務報告書、利用者アンケート、現場（実地）視察、連絡調整会議時におけるヒアリング、指定管理団体の監査報告書等により把握しました。</p> <p>その後、指定管理者の選定に用いた選定基準や協定書等に示された項目ごとに、業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。</p>
担当部課（問合せ先）	<p>楠総合支所 市民福祉課</p> <p>TEL：059-398-3112</p> <p>E-mail：kusu-shimin@city.yokkaichi.mie.jp</p>

### モニタリングの総合コメント

世代間交流・高齢者の生きがいづくり・次世代を担う子ども達の健全な育成等を目的とする本施設の管理運営状況については、新規施設で過去の実績もない状況下で指定管理が行なわれたが、施設の目的を十分達成し、維持管理も適切に行われていることから総合的に判断して一年目としては良好と評価する。

管理運営については、ほぼ計画通り運営され、ふれあいマイスター活用事業も好評を得ている。

業務内容については、条例・規則を遵守し、募集要項、仕様書等に定める業務を適正に実施された。

自主事業については、当初計画以外の追加事業を行なう等、すでに人気の事業も存在し今後の発展が期待される。

経費については、民間のノウハウやふれあいマイスターを活用することで経費削減に努めることができた。

### 今後の業務改善に向けた考え方

次年度の課題として、本施設は新設の施設であるため近隣地区を含め、広く施設の存在を知ってもらうためにも、地区広報（楠総合支所だより）や市広報（広報よっかいち）へのイベントの掲載等を次年度以降も積極的に行なう等、施設の有効利用を図るとともに、貸室の利用者増により利用料金収入の増加を図る。

また、本施設の目的である高齢者の生きがいづくりや次世代を担う子ども達の健全な育成を促進するためにも、ふれあいマイスターを活用した事業の更なる充実・拡大を指定管理者と共に図る。

次年度の改善としては、緊急時の対処マニュアルの文書化、監査報告書の会計勘定科目の整理等、各項目で指導した事項について改善されたか随時確認・調査の必要がある。

## 基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

### 合目的性・公平性・効果性

世代間交流（高齢者の知識や経験を活かした次世代を担う子ども達の健全な育成等）の場として、様々な世代の方々が利用できる環境・企画を立てる等、本施設の目的に沿った実施方針に基づき適切に管理運営が行われていました。なかでも、ふれあいマイスターについては市が要望する教室等の活用事業において、有効的に活用されました。公平性に関してはリラックスルームにおいて、特定の人物が独り占めして機器を使用しているという苦情等もありましたが、職員からの注意や注意書きの張り紙をする等の迅速な対応がなされました。また、イベント等を通して、仲間づくりの場や世代間交流の場として一定の成果がありました。

### 業務内容

#### 機能性・独創性（事業への具体的な取組み方）

本施設の目的である高齢者の生きがいくくり・次世代を担う子ども達の健全な育成を行う施設として、ふれあいマイスターを活用した「ものづくり教室」等の市依頼事業については、ほぼ予定通り適正に実施されていました。また、指定管理者の自主事業についても当初の計画に加えて四季のイベントや食で生き活き等の追加事業を行ない、好評を得ることができ、施設の利用者が増える等、初年度としては一定の成果を得られました。

苦情や要望については、早期の対応が必要と思われる事項については随時、市と協議の上で対応するなど迅速に行われていました。

#### 責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

運営状況については、職員の勤務体制や開館時間を遵守し適切に運営されていました。施設の維持管理についても施設内を頻繁に巡回、利用状況等の月例報告の提出、問題が生じた時には随時相談・報告等、適正に実施されていました。また、運営協議会を開催し、計画・結果を報告されていました。

#### 明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

利用料金収入、教室の材料費や施設管理費等の支出について適正に処理され、領収書や経理関係調書も整理されていました。施設の保守点検等に関する報告書類も整理されていました。

#### 安全性（安全管理、緊急時等の対応）

消火・避難訓練においては隣接する楠保健福祉センターと合同による訓練を行う等、実践を想定して履行されていました。また、損害補償にも加入していました。但し、緊急時の連絡先の掲示等はされていましたが、対処マニュアルが文書化されていなかったため、作成するように指導しました。

個人情報保護については、個人情報保護規程を遵守し、個人情報管理については研修を通じて職員に周知を行い、漏洩・紛失等の防止を適正に指示・監督していました。

#### 社会性（環境、障害者や高齢者等への配慮）

照明の不要個所の消灯や節水等の省力化に努めていました。施設清掃は「掃除が行き届いていて気持ちよかった」・「トイレが清潔で特にきれいだ」等のアンケート回答が多々あり利用者の好評を得ています。足湯の換気も注意して行われており問題ないが、リラックスルームが汗臭いとのこと指摘があり今後注意して換気を行なうよう指導しました。

廃棄物についても指定管理者の運営する他施設と合わせて処理する等創意工夫して実施されていました。

また、障害者利用については職員が注意して声をかけるようにしており、高齢者や子どもに対しても、高齢者の生きがいくくりや子ども達の健全な育成という目的で様々な事業が行なわれており、利用者への配慮や工夫がなされていました。

### 事業収支

#### 経済性

事業収支について当初計画の範囲内において適正に執行されました。収入については、新規施設であり比較できる施設もないため予測困難であったこともあり、計画通りにはいかなかったものの、支出においては民間の手法による経費削減やふれあいマイスターの活用によって不要な経費を抑えることで一定の効果をえました。

### 団体の経営状態

#### 経営の健全性

指定管理者から提出された平成18年度の監査報告書の財務状況について財務諸表等を分析した結果、特に大きな課題や問題はなく、財務指標についても特に問題はないと判断しました。但し、監査報告書の中で、会計勘定科目が本施設の指定管理者の主事業である介護保険事業に即した形の報告であって、本施設に該当する一般会計の勘定科目が追加されていなかったため分析・確認がしづらく、次年度以降は勘定科目の整理をするように指導しました。

# 施設概要調書

1. 施設の概要

平成18年度

施設名	四日市市楠ふれあいセンター		所管課: 市民福祉課
所在地	四日市市楠町北五味塚1452番地1		設置年月: 平成18年4月
設置目的	<p>四日市市楠ふれあいセンター（愛称：ゆめの木）は、高齢者が健康を維持し、地域社会の新たな担い手として生きがいを見つけ、活動・交流していただける拠点となる場であり、また、高齢者がこれまでに培った知識や経験を活かして、次世代を担う子ども達の健全な育成を行う場として活用していただくための施設として設置されました。</p>		
設置の根拠 (法令、条例等)	四日市市楠ふれあいセンター条例及び施行規則		
施設の概要	設備の概要	敷地面積 (m <sup>2</sup> )	4,147.1
		延床面積 (m <sup>2</sup> )	1,112.75 内1,102.16 (会館部分) 10.59 (自転車置き場部分)
		<p>多目的室 (196.80m<sup>2</sup> 収容人数: 120人程度)          創作室 (51.00m<sup>2</sup> 収容人数: 24人程度)          談話室 (91.84m<sup>2</sup> 収容人数: 40人程度)          ふれあい室 (91.84m<sup>2</sup> 収容人数: 40人程度)          足湯 (51.00m<sup>2</sup> 収容人数: 15人程度)・・・無料          リラックスルーム (51.00m<sup>2</sup> 収容人数: 10人程度)・・・無料          駐車場 (一般車62区画・車椅子用2区画)          ふれあい広場 (404.80m<sup>2</sup> 健康遊具10点)          自転車置き場 (8台程度)</p>	
事業概要	<p>本調書「2. 運営状況 事業運営」欄を参照。</p> <p>「ふれあいマイスター登録・管理及び活用事業」についての説明          主に高齢者の生きがいづくりとして、素晴らしい技術や知識をお持ちの方々にマイスター登録していただき、本施設において行われるスポーツ教室やものづくり教室等で、その技術・知識を伝承していただくというものです。</p>		

2. 運営状況

項目		実施計画	実施内容 (事業報告書)	
開館日数	施設自体	3 3 2 日	3 3 2 日	
	多目的室	3 3 2 日	3 3 2 日	
	創作室	3 3 2 日	3 3 2 日	
	談話室	3 3 2 日	3 3 2 日	
	ふれあい室	3 3 2 日	3 3 2 日	
	足湯	3 2 1 日	3 2 1 日	
	リラクスルーム	3 3 2 日	3 3 2 日	
開館時間		9 : 0 0 ~ 2 1 : 3 0	9 : 0 0 ~ 2 1 : 3 0	
事業運営 (市依頼事業)	温泉デー	毎月第2土曜日	毎月第2土曜日	
	ミニシアター	偶数月の第3日曜日	偶数月の第3日曜日	
	ふれあいマイスター登録管理	随時受付(当初登録者39名)	随時受付(平成18年度未登録者53名)	
	ふれあいマイスター活用事業	室内スポーツイベント	1 1 月・3 月 の 第 1 日 曜 日	3 月 4 日・2 1 日
		室内文化イベント	3 月 第 2 土 曜 日	3 月 1 1 日 ~ 1 8 日
		室内スポーツ教室	7 月・9 月・1 1 月 の 第 3 土 曜 日	8 月 6 日・1 1 月 1 2 日・1 月 2 1 日
		陶芸教室	5 月 以 降 毎 月 第 2・4 火 曜 日	5 月 以 降 毎 月 第 2・4 火 曜 日
		絵手紙教室	5 月 以 降 毎 月 第 2・4 水 曜 日	5 月 以 降 毎 月 第 2・4 水 曜 日 (1 回 休 み)
		煎茶教室	6 月 以 降 毎 月 第 2 木 曜 日	6 月 以 降 毎 月 第 2 木 曜 日
		そば打ち教室	6 月 以 降 毎 月 第 4 木 曜 日	6 月 以 降 毎 月 第 4 木 曜 日 (一部日程変更+日程追加3日間)
		手作りおもちゃ教室	8 月・1 1 月・2 月 の 第 2 土 曜 日	ものづくり教室に変更 (1 1・1 2・3 月) げんこつ飴・正月飾り・折り紙 (各1回)
ふれあいマイスター育成事業	8 月・1 0 月・1 2 月 の 第 1 日 曜 日	4 月 に 1 回		

項目		実施計画	実施内容 (事業報告書)	
事業運営 (自主事業)	セミナー	生きがいづくり	7月・9月・11月・1月の第2金曜日	4月・6月・9月・2月に各1回
		子育て、育児(妊婦)	8月・10月・12月の第2水曜日	9月・11月・12月に各1回
		認知症防止	8月・10月・12月の第2火曜日	10月・3月に各1回
		温浴効果	9月・11月の第2木曜日	1月・2月に各1回
	ふれあいの木教室	育児・妊婦相談	5月以降毎月第1・3水曜日	5月以降毎月第1・3水曜日(1回休み)
		よみきかせ	6月以降毎月第1・3水曜日	10回実施
		祖父母教室	6月～11月の第1水曜日	6月～11月の第1水曜日
		音の(遊び・歌)伝承	11月・1月・2月の第3水曜日	1月・2月・3月に各1回
	四季のイベント	夏祭り	夏1回(8月) 模擬店	夏1回(8月) 模擬店(内容修正あり)
		子育てについて考える会	秋1回(9月) 意見交換会、コーラス鑑賞	秋1回(9月) 意見交換会、演奏会
		クリスマス会	冬1回(12月) 軽食、ミニゲーム	冬1回(12月) 軽食、ミニゲーム(内容修正あり)
		子どもたちと遊ぼう	春1回(3月) よもぎ餅・ドーナツ作り	春1回(3月) さくら餅作り
	食で生き生き	当初の計画なし	ねぎ焼き作り・ミニ喫茶教室 25回	

### 3. 利用実績

項目		実施計画	実施内容 (事業報告書)
延べ利用者数	個人利用者数	-	27,921人
	貸室利用者数	-	13,325人
	市依頼事業参加者数	-	2,129人
	自主事業参加者数	740人	1,676人
稼働率	貸室利用コマ数(全体)	964コマ/4,164コマ(利用率23.15%) 当初4月初日からオープン予定の為、総コマ数が実施内容と異なる(180コマ多い)	628コマ/3,520コマ(利用率17.84%) ふれあい室の無料開放利用コマ数含めると1,092コマ/3,984コマ(利用率27.40%)
	内 多目的室	276コマ/1,041コマ(26.51%)	362コマ/996コマ(36.34%)
	内 創作室	150コマ/1,041コマ(14.40%)	151コマ/996コマ(15.16%)
	内 談話室	269コマ/1,041コマ(25.80%)	73コマ/996コマ(7.32%)
	内 ふれあい室	269コマ/1,041コマ(25.80%)	42コマ/532コマ(7.89%) ふれあい室の無料開放利用コマ数含めると506コマ/996コマ(利用率50.80%)

## 4. 事業収支

(単位：円)

項目		実施計画	実施内容 (事業報告書)
事業収入	貸室利用料金収入	760,200	461,580
	冷暖房設備利用料金収入	401,710	45,000
	付属設備利用料金収入	180,594	8,960
指定管理料		14,595,855	14,595,855
自主事業収入	受講料・材料費等収入	432,000	126,994
	その他		221,619
収入計		16,370,359	15,460,008
人件費		8,444,160	8,932,883
事務費	消耗品費	521,000	255,247
	印刷製本費	33,000	47,750
	水道光熱費(水道・電気)	2,410,179	1,231,586
	ガス代	1,475,719	757,627
	修繕費	50,000	41,685
	通信運搬費	290,865	212,746
	渉外費(講師代)	25,200	59,000
	業務委託費(定期点検等)	831,638	827,190
	損害保険料	0	13,620
	賃借料(コピー機)	240,000	201,600
事業費	業務委託費	0	157,500
	燃料費(温泉購入用車両)	7,757	13,640
	温泉代	72,000	75,600
	賃借料(温泉購入用車両)	108,000	100,800
その他	雑費(教室材料費等)	1,165,800	437,246
支出計		15,675,318	13,365,720
収支		695,041	2,094,288